



八潮市長 大山しのぶ 風

ニューズレター

■大山しのぶ事務所
埼玉県八潮市八潮2-18-8
パークアヴェニューK
TEL.048-994-6000
FAX.048-994-6001
■最新情報はホームページで
<http://www.s-oyama.jp/>

編集・発行 / やしおマメ倶楽部 〒340-0815 八潮市八潮2-18-8 Tel.048-994-6000



令和はじめての新春を皆様健やかに迎えられたこととお慶び申し上げます。昨年は大変にお世話になりました。本年もよろしくお願いたします。

防災意識を啓発し、 全地区に防災計画を

2019年は災害の多い年でした。9月と10月に台風15号及び19号が立て続けに猛威をふるい、埼玉県で浸水した家屋の数は約5,000棟にまで及びました。異常気象がもはや常態化しつつあり、気象状況の厳しさは年々増しているように感じています。また、首都圏では直下型の地震が30年以内に70%の確率で起こるといわれています。

そのような状況にあって、市民一人ひとりが自身の命をしっかり守るためには、一人ひとりの防災意識のあり方が重要です。ひとたび災害が起これば、私も含め八潮市全体が被災者となります。そのなかで、まずは自分の身を守ることが最重要です。そのためには、防災グッズの準備、水や食料の備蓄、情報取得方法の確認、避難経路の選定と確保など、日頃からしっかりと“知ること”“考えること”が必要です。その上で、自力での避難が困難な方の介助や、避難所の自主運

2020年 年頭所感

前進を続ける大山市政…。 皆様との対話を進め、 さらなる理想を目指します。

営、そこでの共同生活等については、地元をよく知るコミュニティの力が重要になります。

地域の力を防災の力としても発揮できるように、地域の事情に即した、町会・自治会単位での防災計画を住民の皆さんと一緒に立案することで、防災に対する考えをより高めていただくために、私が各町会・自治会をまわり、直接皆様と対話をさせていただきたいと考えています。

本年は、様々な機会を捉えて皆様とお会いし、ともに考えながら、より一層、安心・安全という部分に注力して参ります。

福祉と健康を引き続き重視 先端「健康」都市・八潮の実現へ

八潮でも高齢者の一人暮らし世帯が増えています。先述の通り、避難時の介助が必要な方もおられます。民生委員のように国の制度もありますが、災害時は委員の方も同じ被災者となりますから、他種の助力も必要です。親戚や隣近所、そこに付随する地域のお付き合いが徐々に希薄化している現代において、高齢の一人世帯になった方々への対応は急務です。地域コミュニティでの見守り、助け合いといった共助を強めると同時に、市民後見人制度をより充実させます。

幸福な生活の基本は健康です。昨年は「中川やしおスポーツパーク」がオープンし、「八潮市ハッピーこま

ちゃん健康マイレージ」も本格稼働しました。(概要は裏面をご参照下さい)

本年は東京五輪が開催されることもあり、運動や健康への関心が増加すると見込まれており、健康意識を伸長させる好機であると捉えます。ラジオ体操の催しを継続し、新たに適度な運動を推奨する計画にも取り組むことで、先端「健康」都市・八潮の実現に努めて参ります。

また、健康維持には「食」が欠かせません。7人に1人の子どもが相対的な貧困状態にあると言われており、社会全体でこの問題の解決に向けて取り組む必要があります。この度、本市でも、地域の有志の方々が中心となって、本市と包括的連携協定を締結している国士舘大学の学生の協力もあり、「子ども食堂」の定期開催が決定しました。こういった活動を非常に頼もしく思います。

今後も、子供たちの健やかな成長と市民の皆様の健康増進に向け、八潮の力を結集して取り組んで参ります。

皆様と語り合い…つなげる ひろがる 理想のまちへ

住みやすさナンバー1のまちへ向け、皆様からのアイデアや私のこれまでの経験を活かし政策を練り上げて参りました。そして、いよいよ本年は、それらが目に見える形で動き出します。防災、子育て、健康福祉、、、八潮に住んでよかった、八潮に住みたいと思える理想のまちへ大きな一歩を踏み出す年です。そこで、私も今まで以上に、皆様との対話を大切にして参りたいと考えています。市内を限なく歩き、直接皆様と対話することで、想いを共有し、つながりを深めてひろげ、理想のまちへ向け邁進して参る覚悟です。引き続き、皆様のご指導、ご支援をお願いいたします。

八潮市長 大山しのぶ

大山忍(おおやましのぶ)プロフィール

●昭和32年6月5日 八潮市八潮生まれ(62歳) ●八潮町立第三小学校(現・八潮市立八幡小学校)～草加市立高砂小、私立早稲田中学・早稲田高校を経て、成蹊大学工学部卒 ●大学卒業後、機械メーカーでサラリーマン～国会議員秘書経験12年 ●平成9年八潮に戻り、家業の農業を継ぐ ●平成12年、埼玉県議会議員に初当選(4期連続当選) ●平成25年9月8日の八潮市長選挙に立候補。1万9717票をいただき、八潮市長に初当選 ●平成29年9月3日、無投票で2期目当選



八潮子ども防災マイスター育成プロジェクト報告会



八潮産農産物の初荷パレード2019



平成30年度八潮ブランド認定式



市長とまちづくりを語る集い



2019年 活動ダイジェスト

充実と挑戦の1年を振り返る

2019年は大山しのぶの理念から生まれた事業がさらにバージョンアップした年でした。新庁舎もいよいよ設計段階となり、保育や教育の環境整備、高齢者サポートなども着実に進みました。さらにまちの景観の向上や健康づくりに関しても特長ある事業が始まり、2020年の飛躍を予感させる大切な年となりました。

庁舎建設基本計画の策定と設計者の選定

新庁舎の姿が具体化する段階へ

平成30年3月に策定した「八潮市庁舎建設基本構想」で整理された新庁舎の考え方について、具体的な機能、設備、規模等を示す「八潮市庁舎建設基本計画」を平成31年3月に策定しました。この計画を踏まえて、設計者を選定するため、取組体制や設計方針等について広く提案を求める公募型プロポーザルを実施し、令和元年7月に最優秀提案者と設計業務の委託契約を締結しました。

新庁舎は「共生・協働」「安全・安心」のまちづくり、「住みやすさナンバー1のまち八潮」を実現するための「拠点」です。その姿が着実にカタチになってきています。



現在の八潮市役所庁舎

健康スポーツ施設「中川やしおスポーツパーク」オープン!!

健康マイレージ事業もさらに充実

中川の水辺に親しみながらレクリエーションやスポーツができる新たな賑わいの場として、国の中川新堤築堤による大瀬運動公園のサッカー場等の機能移転に伴い、新施設として整備を進めてきた「中川やしおスポーツパーク」が4月に全面オープンしました。

また、昨年度開始した健康マイレージ事業は、7月から、検診の受診や健康講座の受講などで市の独自ポイントが付与され、抽選で市の特産物などが獲得できる市独自の「八潮市ハッピーこまちゃん健康マイレージ」に生まれ変わりました。こうして楽しみながら健康増進を図る制度がさらに充実しました。



中川やしおスポーツパークオープンイベント

保育施設7か所を開所、全小中学校にエアコン整備

子育て・教育環境を引き続き整備

保育環境の整備として、市が運営補助を行う3か所の民間認可保育所(コピープリスクールやしおフレスポ、八潮しおどめ保育園、よつもり保育園)と4か所の小規模保育施設(しおどめ保育園八潮茜町、ふえありい保育園八潮大瀬園、おひさま保育園フレンズ、アルタベビーやしお園)が新たに開所しました。

また、子どもたちの快適な学習環境を確保するため、市内の小中学校(小学校10校、中学校5校)の普通教室と図書室や音楽室などの特別教室にエアコンを設置し、2学期から本稼働しました。子育て・教育の環境は、さらに充実を図って参ります。



エアコンが設置された教室
(広報やしお令和元年9月号より)

「生活支援コーディネーター」を配置、障がい者総合相談窓口「コネクト」開所

高齢者や障がいのある方のバックアップ充実

高齢者に関する地域の支え合い活動をつなげ、組み合わせる調整役である「生活支援コーディネーター」を、市内4か所の地域包括支援センターに配置しました。(東部:やしお苑 048-998-8895 / 西部:ケアセンター八潮 048-994-5562 / 南部:埼玉回生病院 048-999-7717 / 北部:やしお寿苑 048-930-5123)

障がいのある方に対しても、本人・家族が地域で安心して暮らしていくための相談支援体制の充実を図るため、障がい者総合相談窓口「コネクト」(フレスポ八潮2階:048-951-1616)を開所しました。



障がい者総合相談窓口「コネクト」

「八潮らしい街並み景観・分譲住宅認定制度」がスタート!!

50年先を見通した景観・まちづくりへ

50年、100年先を見据え、地域に根差した街並みづくりを推進するため、「やしお家づくりデザインマナーブック(平成25年発行)」のデザイン要素を踏まえて建築される、新築戸建て分譲住宅に対して、市が審査し認定する「八潮らしい街並み景観・分譲住宅認定制度」を創設し、9月から受付を開始しました。

市は審査項目に適合した数に応じて1つ星から3つ星までの認定を行い、ハッピーこまちゃんのイラストが入ったマークを交付し、事業者はこれをPRに活用することができます。自治体と事業者が連携する全国的にも珍しい制度としてニュースにも取り上げられ、注目されています。



八潮らしい街並み景観・分譲住宅認定マーク(市HPより)

新協定…市民サービス向上、防災・災害情報発信に期待

「セブン-イレブン・ジャパン」「富士測地」「ヤフー」と

市の一層の活性化と市民サービスの向上に資することを目的に、株式会社セブン-イレブン・ジャパンと包括連携協定を締結しました。

また、市で自然災害が発生した場合などにおいて、ドローンを活用した被害調査を行い、詳細な状況把握や被害の拡大防止等を行うことを目的に、富士測地株式会社と「災害時における被害調査の支援に関する協定」を締結しました。

さらに災害情報の伝達手段の多重化による情報発信体制の充実・強化を図ることを目的に、ヤフー株式会社と「災害に係る情報発信等に関する協定」を締結しました。

(ヤフー株式会社との協定は文書のやりとりによって行われたため、写真撮影は行いませんでした)



株式会社セブン-イレブン・ジャパンとの包括連携協定



富士測地株式会社との災害時における被害調査の支援に関する協定

大山しのぶ
事務所

埼玉県八潮市八潮2-18-8 パークアヴェニューK
TEL.048-994-6000 FAX.048-994-6001

最新情報は
WEBで!

ホーム
ページ
公式
ブログ

<http://www.s-oyama.jp/>
<http://ameblo.jp/oyama-shinobu/>